

2005年9月吉日

日本色彩学会東海支部研究会発足のお知らせ

くらしの色彩を考える会

主旨と目標：21世紀は「美しい景観が都市を救う」
～色彩による都市景観の秩序を創造する～

私たち「くらしの色彩を考える会」（代表：林英光幹事）は平成17年6月25日、日本色彩学会東海支部幹事会にて承認をいただき会員数10名で発足いたしました。

我が国において立ち遅れていると言われる「都市の色彩環境」の向上を目指し、東海地区の現状を中心に調査、研究し、実践に向けての方法論を探る活動を始めています。

都市景観における色彩は多くの構成要素の一部ではあるが、形態と素材と空間の関係性などと共に、くらし全般に影響を与え、幸せな社会環境づくりに貢献します。

色彩を切り口に環境全体を捉えることは、誰にでも判りやすく受け入れやすい、ソフトな手法として大きな力を発揮します。‘景観色彩’を都市のアイデンティティを代弁する「景観資産」として広くアピールすることで、色彩の専門家としての活動領域を広めたいと考えています。ますますの研鑽に努めますのでよろしくお願いたします。

◆名称： 研究会「くらしの色彩を考える会」

◆幹事： 会長 林 英光
顧問 大竹昌幸 稲垣卓造 下川美知瑠 河本健一郎
事務局 住吉佳子 ながなわ久子 萩原康予
会計 疋田千枝
会員 足達朝子 有馬多三江 荏原温子 富本いちこ
蓑島郁美 山中マキ

◆連絡先： 事務局 住吉佳子 E-Mail: angel_palette@yahoo.co.jp

注) 発足したばかりの研究会のため、活動が安定するまで新規メンバーの募集は控えます。
今回は「くらしの色彩を考える会」発足にあたり、ごあいさつのみといたします。
新規メンバーの募集・勉強会などは今後検討いたしますのでご了承ください。